



## 富山市立 芝園小学校

校長：平本 道宏先生

指導教諭：新夕真希夫先生  
足谷 佳奈先生

発表児童：5年1.2組(13名)



本校は、平成17年に総曲輪小学校と八人町小学校が統合して開校しました。平成18年には安野屋小学校とも統合し、現在269名の児童が在籍しています。

毎年、夏には芝園中学校の生徒会と協力し、「ビューティフルプロジェクト」と称して、いたち川や松川の清掃活動を行っています。生徒会、児童会が中心になり、地域の方々の協力を得て郷土の環境に働きかけています。

### 発表テーマ

## 松川をきれいにしよう

松川は富山市の中心部を流れる川で、多くの人たちの心を和ませてくれます。昔は水がきれいで、水遊びができる川でした。しかし、30年ほど前には生き物が住めない川になってしまいました。

その後、様々な人々の努力で改善されてきました。どうして、松川は汚れてしまったのか、またどのようにして改善されてきたのかを明らかにし、「きれいな未来の松川」にするために、今私たちに何ができるかを発表します。

新夕 真希夫 先生・足谷 佳奈 先生より

## 郷土を愛し、進んで環境に働きかけながら、汗をかく姿に感動をしました

この「水みらいプロジェクト」の活動を通してたくさんの感動があったように思います。松川が「生き物がすめない川」と呼ばれていた事実を知り、子供たちは悲しみを感じ、「きれいにしたい」という願いをもって活動に取り組みました。郷土を愛する子供の純粋な心に私たちは、感動しました。

また、様々な人が、様々な活動を行い、「生き物がすめない川」を今日まで回復させてきた努力に子供たちは感動していました。

そして、松川をよりきれいにしようと、汗をかき、泥だらけになって活動をしている子供たちの姿を見て、地域の方々が感動しておられました。

これからも、松川が、浄化活動だけでなく様々な感動の舞台になることを願っています。



▲取組を始める際の話し合い



▲元氣玉の効き目の説明をきく



▲元氣玉を松川へ



▲松川のごみひろいの様子



## 考えたこと! 感じたこと!

もっと多くの人たちが松川のことを好きになってくれたらうれしいです。

長棟 仁寛(5年生)

総合的な学習の時間に松川について調べ、きれいにするために活動している人たちの存在を知りました。生活排水が入らないようにしたり、ほかの川の水を取り入れたり、自然界の菌で水質を改善したり、きれいになってきたのはこのような人たちの努力があったからだと思います。このような事実を知らなかったら、松川をもっときれいにしようという気持ちがわかかなかったかもしれません。

今後も児童会でやっている「ビューティフル活動」を続け、もっときれいな松川にしていきたいと思います。そして、自分たちが大好きな松川を多くの人たちにもっと好きになってもらいたいです。



▲夢中になった泥だんご「元氣玉」づくり。楽しく活動しました。

## 学習テーマの設定

### 心をうるおす松川

富山市の中心部を流れ、富山湾へ流れる松川。春は桜の花びらが舞い、桜のじゅうたんのようなようです。多くの人を訪れて春を楽しんでいる松川は、私たちの心をなごませる自慢の川です。

水・みらいプロジェクト  
一松川をきれいにしよう一

芝園小学校第5学年

### 80年ほど前の松川

子どもたちが川で遊ぶことができた

### 30年ほど前の松川

生き物がすむことができない川

### 今の松川

きれいになってきている川

### 歴史に刻まれた3つの姿

80年前の松川は、子どもたちが遊ぶきれいな川でした。30年ほど前に下水が流れ込み生き物がすめなくなり、そして今は次第にきれいになっています。なぜこんな歴史を歩んだのでしょうか？

## 学習の展開

### 生き物が帰ってきた

現在の松川の水質は、生き物がすめるまでに回復しています。コイやウグイ、アオサギなど、たくさんの生き物を見ることができ、生き物たちが松川に帰ってきていることに安心しました。

### 水質調査の結果

	松川	神通川	井田川
COD	7.8PPM	5PPM	3PPM

※ COD (科学的酸素消費量)

1PPM以下 ヤマメやイワナが住める水

5PPM以下 魚が安心して住める水

5~10PPM 魚が住める水

10PPM以上 下水・汚水

### 松川がきれいになった要因 がんばっている人



### きれいな松川めざして

どうして生き物がすめるようになったのか調べました。きれいな水を取り入れる水門をつくったり、下水道を整備したほか、松川をきれいにするために、がんばっている人がいます。

### 浄化活動に協力

私たちにできることを話し合い、浄化活動に協力しました。川の汚れを分解してくれる微生物がたっぷいの泥だんご「元氣玉」。みんなで700個作り、松川に投げ入れました。



松川に元氣玉を投げ入れる

### できることから始めよう

遊歩道や公園でゴミひろい活動もしました。また捨てる人がいるからムダのように思いましたが、そばに住む自分たちが、まずできることから取り組むことが大切だと話し合いました。



ごみひろい活動

### 未来は私たち次第

未来の松川が、もっときれいになるか、再び汚れてしまうかは私たちの心で決まります。生き物がいっぱいのかきれいな川へ…。小さなことをでも続けられれば、大きな成果になると思います。

### こんな松川にしたい!

